

トレイル整備参加に関する新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン Vol. 3

NPO 法人信越トレイルクラブ

概要

2022年5月の内閣官房および厚生労働省によるマスク着用に関する発表など、新型コロナウイルス感染防止対策の考え方が見直されている状況を鑑み、信越トレイルクラブでは、本ガイドラインに基づく感染防止対策を講じた上で2022年度の整備ボランティア募集を行います。

なお本ガイドラインは社会情勢および新型コロナウイルス感染の拡大状況により変更される可能性があります。

1. 参加にあたって

緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置が発令されている地域や、県や自治体より県境を跨いだ移動自粛が求められている地域からのご参加はお控えください。

2. 参加人数

トレイル起点への移動の際の車内での密状態を避けるため、1日の参加人数を原則7名までとします。

規模の大きい整備イベント等で複数台の移動車両やマイクロバス等を手配する場合は、募集枠を増員します。

3. トレイル整備参加前

参加者はトレイル整備実施14日前から当日まで各自で以下の項目について自己問診と検温をし、健康状態の観察を行ってください。以下に該当する症状が認められた場合には、トレイル整備への参加をお見送りください。

【観察すべき症状】

- ・発熱（毎日、自己検温を行う）
- ・せき
- ・息苦しさ
- ・だるさ
- ・咽頭痛
- ・頭痛
- ・味覚または嗅覚の異常
- ・その他かぜの症状

4. トレイル整備当日

(1) 持参物

参加者は整備に必要な持ち物の他、感染防止のため各自以下の持ち物をご準備の上、トレイル整備にご参加ください。

- ・マスク
- ・手指消毒薬（アルコール）

・その他、感染防止に必要と思われるもの

(2) 健康確認チェックシートの記入と提出

トレイル整備当日は受付にて検温し、別添の健康確認チェックシートに必要事項を記入し提出してください。発熱がある場合や、体調が思わしくないと判断される場合は、こちらからご参加をお断りすることがあります。

(3) ソーシャルディスタンス

山中での歩行/作業時は前後左右 2.0m 以上の距離をできるだけ保ってください。熱中症予防の観点から歩行/作業時のマスク着用は必要ありません。

(4) 休憩中

上記のソーシャルディスタンスをできるだけ保つように心がけ、なるべく顔が向き合わない、大きな声で会話しないなどの配慮を行ってください。

(5) トレイル起点への車での移動時

車内は限られたスペースとなりますが、隣席の方と離れて座り、なるべく窓を開けて換気を心掛けてください。

5. トレイル整備実施後の感染防止対策

参加者はトレイル整備実施後、14日間以内に新型コロナウイルスの感染が疑われる症状が現れた場合には、最寄りの保健所・医療機関へ相談をして指示を仰ぎ、検査を受けて陽性だった場合には信越トレイルクラブへその旨をご連絡ください。

6. 整備スタッフの感染防止対策

トレイル整備に同行する信越トレイルクラブ整備スタッフにつきましても、同様に上記3.～5.の感染防止対策を行った上で整備活動へ参加いたします。

以上